

第83回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2016年8月23日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市：小串 久美子副委員長、加藤 勝徳委員 刈谷市：尾間 美喜子委員

安城市：北村 新子委員、田中 直樹委員 知立市：小橋 和昭委員長

高浜市：内藤 靖子委員、加藤 意敏委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 森 雅博、代表取締役専務 松永 光司、取締役 倉地 陽一、

局長 松本 勉稔、リーダー 勅使河原 正直

◆欠席者

<委員> 知立市：高木 一恵委員 刈谷市：山田 悠貴委員

<エフエムキャッチ> アドバイザー 小森 浩司

◆議事内容

1. 社長挨拶

台風のシーズンが来ました。ピッチエフエムは、災害放送も大きな役割の一つとして活動しています。しかし日常の番組も質の良い番組を放送し、エリア全ての人に聴いてもらえるよう努力しています。

7月1日に東海情報懇談会放送部会から依頼があり、「地域メディアとしてのコミュニティ」と題して講演しました。ケーブルテレビ局と兼業している話をしました。全国のコミュニティラジオ局を見てきた教授からは、全国で見ると少し変わった局であるとお話をいただきました。また、番組内容はレベルが高いとお話し頂きました。審議委員のみなさんからの貴重な意見で、より良い番組を作ることで全国の模範となり、1人でも多くの人に聴いてもらえるよう、魅力ある番組を増やしていかなければならないと考えています。みなさんのご協力をお願いします。

2. 議題1 番組審議

「公開番組」についての意見交換

<局より委員へ>

毎年、夏の時期は各市様々なお祭りを実施しています。ピッチエフエムとしては、お祭りを盛上げるためにも、ほぼ全てのお祭りに参加し、公開生放送をしています。お祭りの情報だけでなく、天気情報、交通情報、駐車場情報など詳細に伝え、これから出かける人にも聴いてもらえるよう構成しています。ご審議よろしくお願ひいたします。

<委員からの意見>

・感心したのは、イベントに来た人に対して情報が詳しく提供されていた。

駐車場などアドバイスが良かった。有益な情報がラジオで得られると確信した。

より多くの参加者、聴取者に伝わることを後も考えてください。

- ・花火大会は、駐車場情報があったため混雑状況が把握できた。
- ・「元気ッスへきなん」は、賑やかな情報は知っていたがパーソナリティ テシの現場インタビューがよかった。
- ・普通に聞きやすい番組であった。駐車場の提供などは良い情報だった。
- ・生放送なのでまとめるのが大変だし、一般の人がくるのでまとめるのも大変だと思う。
- ・碧南の花火大会は行って観たいと思った。駐車場情報は大事だが、花火点火カウントダウンなどの現場が「今どうなってるか」がよくわかった。
- ・全体的にみると、耳で感情をあらわすが花火はインパクトがなかった。テレビなら視覚的に見られるが、工夫が必要かなと思った。
- ・花火を見ながらラジオを聴けばよかった。中継の告知はどうしていたのか。広報の仕方をもっと考えたほうが良い。
- ・パーソナリティの語尾が少し気になった。

<局から>

今日の審議では、本番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

3. 議題2 その他について

- ・ピッチスポットの紹介番組ありました？
⇒7月から「Pitch Morning Blend」内でコーナーとして放送しています。
- ・お店のチョイスは？
⇒参加店舗を順番にお願いしています。
- ・紹介を聴くと、お店が浮かぶのでなかなか良いコーナーだと思いました。
- ・サテカーの稼働はどうですか？
⇒スケジュールが空いていれば放送できます。
⇒町内会の祭りがあるが、そこに来てくれるとありがたい。
⇒費用はご相談させてほしいです。

事務局から

次回日程 2016年10月25日(火) 12:00~13:30

意見交換番組:「Pitch Beat Street 838」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上